

## 竹田市城下町交流プラザ

竹田市の中心部にあるこの建築物は、東京の日本国立競技場やスコットランドの V&A ダンディー・デザイン・ミュージアムなどを手がけた建築家、隈研吾によって設計された。竹田市城下町交流プラザの外観は竹竿で飾られている。"竹田" という市名にちなんでこの素材が選ばれた。

プラザは主にコミュニティセンターとして利用されている。屋外デッキではコンサートが開かれ、駐車場では屋台やビアガーデンなどのイベントが開催される。バス停も複合施設の一部である。

このプラザは 2020 年、竹田歴史文化館の改修を含むプロジェクトの一環として建設され、隈研吾が両方の設計を担当した。建築家は竹を人目を引くように使うことで、2 つの建物の視覚的な調和を実現した。